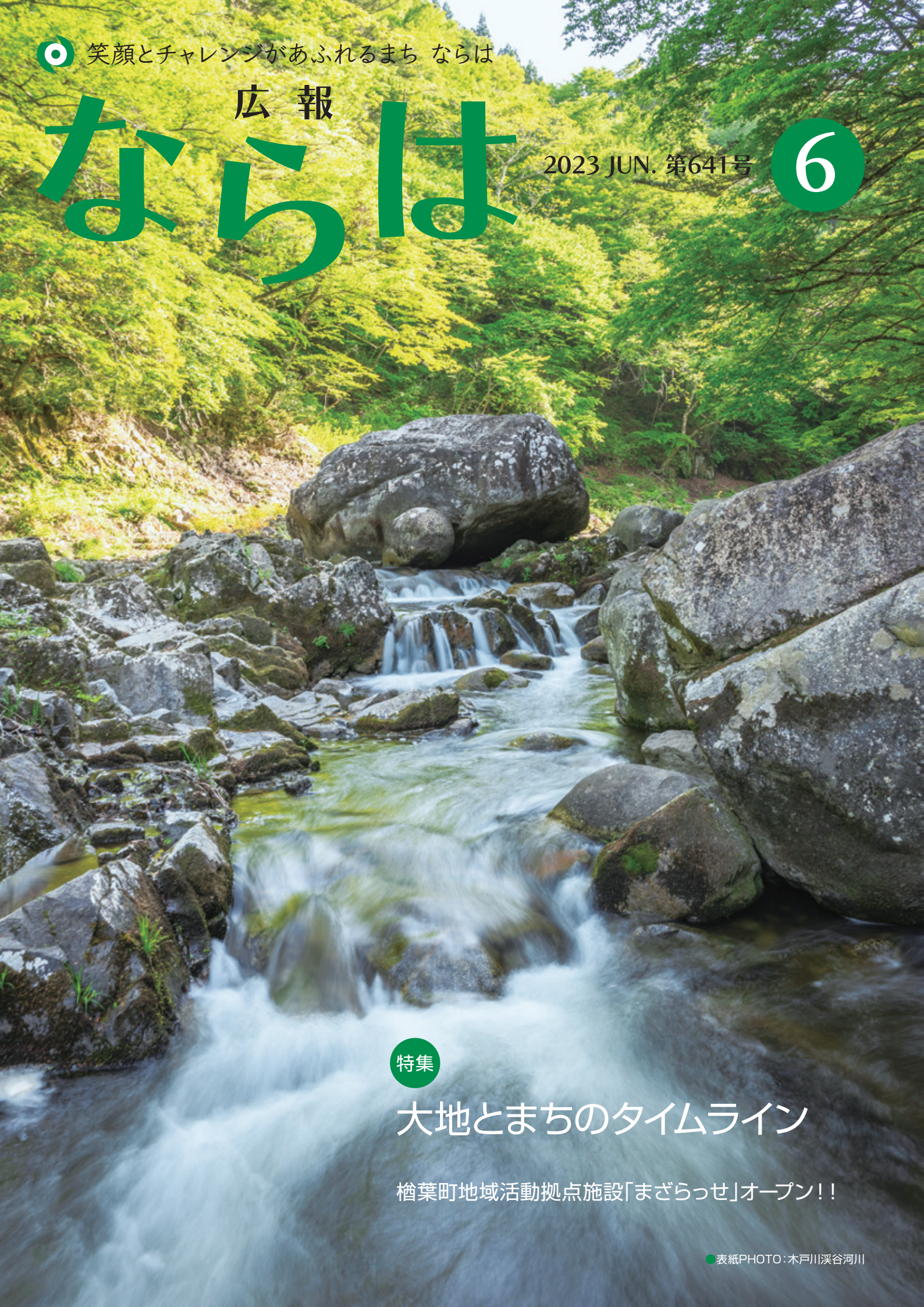
笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは

広報

ならは

2023 JUN. 第641号 6



特集

大地とまちのタイムライン

楢葉町地域活動拠点施設「まざらっせ」オープン!!

●表紙PHOTO：木戸川渓谷河川

大地とまちのタイムライン

榴葉町歴史資料館が12年ぶり、リニューアルオープン

東日本大震災以降、長らく休館していた榴葉町歴史資料館（榴葉町コミュニティセンター内）が、「榴葉町×東京大学総合研究博物館連携ミュージアム 大地とまちのタイムライン」として展示内容を一新し、開館しました。

地球の誕生から現代までの歴史を、「大地」・「まち」といった新たな視点で見ることができます。

「大地」の部分には東京大学総合研究博物館で保管していた学術標本を、「まち」の部分には旧歴史資料館に展示していた榴葉町で発掘された土器などが展示されています。

- 場所／福島県双葉郡榴葉町大字北田字鐘突堂5-4 榴葉町コミュニティセンター1階
- 開館時間／9：00～16：30　●休館日／毎週月曜日・祝日・年末年始　●入館料／無料
- お問い合わせ先／☎0240-25-2492

みんなの感想

- 貴重な展示物が多くあり、その数に驚いた
- 前の歴史資料館と比べて明るくなった、見ていてワクワク感があった
- 今までの浜通りにない、新しい切り口の資料館だった

1 導入展示

これから始まる榴葉町の物語の導入として、"大地"や"エネルギー"の意味を込めた施設のシンボルとなる榴葉町で産出された「石炭」が来館者を出迎えます。

2 都城博士とプレートテクトニクス

日本でプレートテクトニクスをいち早く提唱した都城秋穂（みやしろあきほ）博士の研究成果を紹介しつつ、46億年前から続く地球の大陸移動や地震とのかかわりなどを紹介します。

3 東京大学標本トンネル

「大地が動いている」ことにより、地球では様々な資源が生み出されてきたことを、東京大学所蔵の鉱石と古生物の標本を元に紹介します。

4 大地のタイムライン

太陽系、地球の誕生から人類が生み出す文化までを壮大なスケールで紹介する時系列（タイムライン）の展示です。地球や人類が危機と直面しながらも再生を果たしてきた様子を知ることができます。

5 まちのタイムライン

地球の歴史のほかに、榴葉町も様々な出来事を乗り越えて今があることを、まちの歴史資料を中心に紹介します。

6 榴葉町プロジェクトシアター「タイムポイント：ゼロ」

これまでの展示内容をダイジェストで振り返ります。映像と町のジオラマを組み合わせたプロジェクションマッピングの展示です。

志賀桑弓雄様教育のために寄附

4月11日、志賀桑弓雄様（営団）から、50万円の寄附が町に贈呈されました。志賀様からは昨年も寄付をいただいており、子どもたちの教育振興に活用される予定です。

有害鳥獣捕獲隊委嘱状交付

4月11日、町長から楢葉町有害鳥獣捕獲隊へ委嘱状の交付式を行いました。

今年度は横田常夫隊長、古市福男副隊長の代表者2名に隊員16名分の委嘱状が交付されました。捕獲隊は町の鳥獣被害防止のため活動しており、昨年度はイノシシ94頭、アライグマ87頭、ハクビシン38頭を捕獲駆除しました。

今後も安心して暮らせる町づくりのために、捕獲隊は活動します。

春季検閲式実施

4月16日、楢葉町総合グラウンドで、楢葉町消防団春季検閲式が実施されました。

昇格による辞令交付や表彰を行ったあと、105名による統制の取れた通常点検及び分列行進が披露されました。

検閲式終了後は、木戸川河川敷で迫力のある放水訓練が行われ、防火力の向上に努めていました。

春は最も火事の件数が多い時期ですので、火の取り扱いには十分に気を付けてください。

緑の少年団結団式

楢葉小学校にて、緑の少年団結団式が行われました。

緑の少年団とは、緑を守り育てる活動を通して、ふるさとを愛し、人を愛する心豊かな人間の育成を目指す団体です。

代表の松本怜大（まつもとれお）くんから、「楢葉町の緑を守り、育て、美しいふるさとをつくります」と力強い誓いの言葉がありました。

加藤建設㈱がゼロカーボン・パートナーシップに登録

4月25日、加藤建設株式会社様が「ならはゼロカーボン・パートナー」に登録されました。

2021年に始まった登録制度で、今回をもって登録企業は19社となりました。

2050年までに町はパートナーの皆様といっしょに温室効果ガスの排出量を減らしていくため、ともに歩んでいきます。

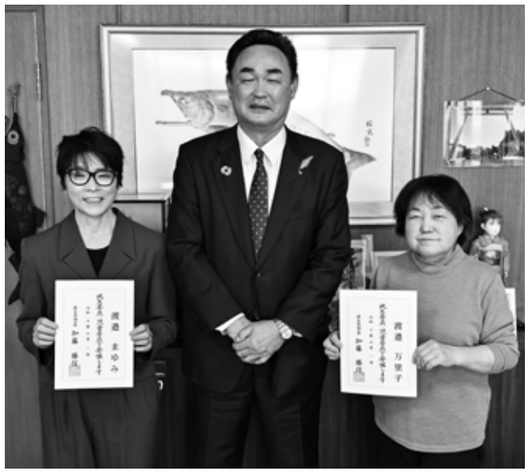
楢葉町民生委員・児童委員に委嘱状

上小塙地区、山田岡地区の民生委員・児童委員に、厚生労働大臣からの委嘱状の伝達式が行われました。

民生委員・児童委員は、ご心配やお困りのことがある方の相談に乗り、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」として、重要な役割を果たしています。また、有事の際の避難行動に支援を要する方を対象とした、避難行動要支援者名簿の作成などにもご協力いただいております。

任期は令和7年11月30日までです。

どうぞよろしくお願いします。



写真左：渡邉　まゆみ（山田岡）、写真右：渡邉　万里子（上小塙）

令和5年度Naly（ナリーズ）s始動

平成30年度から楢葉中学校の生徒が運営している模擬会社「Naly（ナリーズ）s」の令和5年度事業が始まりました。

キャリア教育の一環として取り組んでいる本事業の一回目は、全校生徒を対象に、模擬会社の社長決めや販売戦略について話し合いを行いました。

一年生は慶應義塾大学研究員の大江貴志さんから、楢葉町の魅力をどう発信したら伝わるのかについて学習しました。

楢葉の特産品を商品化・町のPRに取り組んでいるこの事業は、町内だけでなく東京での販売活動も予定しています。

地域おこし協力隊が活動を開始

4月から地域おこし協力隊として、門間そらさんと小澤未来さんが女性デュオ「そら・みく」として活動を開始しました。弾き語りパフォーマンスを通して町を元気にする活動をします。第1弾として4月27日、役場職員を前に演奏を披露し、第2弾として5月5日、楢葉町井出のログハウス「山桜の里」で音楽フェスティバルを開催し、役場バンドとの共演も果たしました。

特産品開発センターが落成

4月28日、楢葉町特産品開発センターの落成式が開催されました。

この施設では、さつまいもや柚子、米などの農産物を活用して、干し芋や米粉など新たな特産品を生み出し、生産農家の経営安定と町の更なる魅力の創出を目指しています。

今後はさらに販売・流通までの一体的な6次産業化を進め、町の情報発信と交流人口の拡大を図っていきます。

渡邉正道様に善行表彰

町に多額の寄附金を贈呈した、千葉県柏市在住の渡邉正道様に善行表彰が送られました。

渡邉様は、お孫さんの祐輝くんが、自転車によって230kmの遠路をものともせず、東日本大震災と東京電力福島第一原子発電所事故の被災地で活動する消防隊員への応援メッセージを幾度となく届けていることから、楢葉町と縁ができたと寄附されました。

伝達式当日は、ご家族の渡邉輝雄様に表彰状を授与しました。

町にいただいた寄附金は、子どもたちの育成事業に活用します。

図書室だより Library

開室時間：午前9時～午後5時
休 室 日：6月5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)、7月3日(月)

【おすすめの図書】

(一般図書)

『もしもワニに襲われたら』

ジョシュア・ペイビン、デビッド・ボーゲニクト／著、梅澤乃奈／訳(文響社)

「もしもスマホが火を噴いたら」、「もしも流砂に足をとられたら」といった実際に自分の身に起こるかもしれない危機的な状況から、「もしも走行中の列車の屋根から車内に入らなきゃならなくなったら」といった、映画みたいなありえない危機的な状況まで、その道の専門家監修のもと、絶体絶命のピンチを切り抜ける超実践的方法を図解入りで紹介しています。本書は、全米ミリオンセラー『この方法で生きのびろ！』に新章を追加してリニューアルしたものです。最悪の〝もしも〟の事態に必ず役立つ…かもしれない一冊です。

『もしもワニに襲われたら』
ジョシュア・ペイビン、デビッド・ボーゲニクト／著、梅澤乃奈／訳(文響社)

(児童図書)

『黄金の村のゆず物語』

麻井みよこ／作(ポプラ社)

楢葉町には縁の深い〝ゆず〟ですが、「もぐり3年、かき8年、ゆずの大ばか18年」と言われるほど、もともとは成長の遅い果物です。この物語は、1960年に徳島県の木頭村（現在の那賀町）という自然豊かな貧しい村にやってきた農業指導技師の臼木さんが、貧しい村の特産品にするために、栽培することは不可能と思われていた、ゆずの栽培に挑戦するお話です。臼木さんのひたむきな姿に、村の青年団や農家の女性たちも次々と立ち上がります。臼木さんと村の人たちは、ゆず栽培を成功させることができるのでしょうか。

『黄金の村のゆず物語』
麻井みよこ／作(ポプラ社)

新着図書

[一般図書]

- 『歴史をさわがせた女たち 日本篇』(朝日文庫)
  永井路子／著(朝日新聞出版)
- 『一気にわかる！池上彰の世界情勢 2023』
  池上彰／著(毎日新聞出版)
- 『0.1.2歳児育児の気がかり相談室』
  中田馨／著(WAVE出版)
- 『鶏むねダイエット最強タンパク質レシピ150』
  エダジュン／著(主婦と生活社)
- 『たとえば、葡萄』
  大島真寿美／著(小学館)
- 『特殊清掃人』
  中山七里／著(朝日新聞出版)
- 『成熟スイッチ』(講談社現代新書)
  林真理子／著(講談社)

[児童図書]

- 『森のポストをあけてごらん』
  山中真理子／作(ポプラ社)
- 『魔女のなみだのクッキー』
  草野あきこ／作(PHP研究所)
- 『勇気を出して、はじめの一歩』
  本多有明／作(小峰書店)
- 『パンダのずかん』
  roko／絵、今泉忠明／監修(Gakken)
- 『バスが来ましたよ』
  松本春野／絵、由美村嬉々／文(アリス館)
- 『木になろう！かたりあい、ささえあう』
  フェリシタ・サラ／絵、マリア・ジャンフェラーリ／文(評論社)
- 『いろってなあに？』
  アリス&マーティン・プロベンセン／作・絵(KTC中央出版)

[お問い合わせ先]楢葉町図書室(楢葉町コミュニティセンター3階)　☎0240−25−4730(月曜・祝日休館)

農業者紹介

トマト栽培にチャレンジする杉森翔吾さん！

杉森翔吾さんは、今春、福島県立農業短期大学校アグリカレッジ「施設野菜コース」を卒業され、4月から株式会社ナラハプラントファクトリー（代表取締役：青木浩一氏）に新規就農されました。

幼少の頃から祖父の農業の手伝いをした経験があり、農業へのあこがれを抱いていたとのことです。その夢を実現するために本宮市から楢葉町に移住。将来の夢を叶えるため日夜、栽培技術と農業経営について勉強中です。

がんばれ！若き農業者！

営農ならは

農林水産課

農業版ミニ広報紙「営農情報ならは」は広報ならはから情報を発信していきます。

今月のアグリチャレンジ！

甘藷生産部会総会・苗植え勉強会開催

JA福島さくらふたば地区楢葉町甘藷生産部会の総会が開かれ、部会長に青木基さんが選任されました。

今年度は新たに5名の生産者が加わり45名の農業者の方々が甘藷栽培に取り組んでいます。

甘藷個別勉強会開催

福島県双葉農業普及所と連携し、甘藷栽培に関する課題把握と解決に向けて農業者を訪問し、ほ場や苗の生育状況を確認し、雑草や排水・防虫対策を徹底すること等の提案を行いました。万全の対策で収量アップを目指しましょう！

甘藷生産部会総会

苗植え勉強会

個別勉強会

さつまいも栽培に活用可能な農地はありませんか？

今年4月に楢葉町特産品開発センターが完成し、特産品のさつまいもを中心に干し芋や焼き芋、お菓子など幅広い加工品の製造や商品開発を行っていきます。

年々、さつまいもの生産者や栽培面積は拡大しているものの、さつまいもの需要が今後も高まっていく見通しです。

所有の農地でさつまいも栽培に活用可能な畑等があれば、農林水産課までご連絡ください。

○お問い合わせ先／農林水産課 農政係　☎0240-23-6104

あおぞらこども園通信

あおぞらこども園では、
教育・保育目標【げんきなこども・がんばるこども・やさしいこども】
に向けて、様々な特色ある取り組みを行っています。

タブレット活動

5歳児のタブレット活動がスタートしました。楽しみながら、「もじ」や「かず」に興味を持って参加しています。

えいごであそぼう

外国人英語助手がこども園には常駐しています。一緒に遊び生活の中で、異文化に触れています。

食育活動

食育の一環として、様々な食材に触れたり、園の畑で野菜を栽培しています。

たけのこの皮むきに挑戦！

今回は、3歳児が旬のたけのこの皮むきに挑戦しました。友だちと協力して皮むきを楽しみました。

じゃがいもの栽培

4月にこども園の畑にじゃがいもを植えました。“男爵”と“とうや”の2種類を育てています。葉っぱが大きくなっていくのを楽しみにしているこどもたちです。

室内遊び

0歳児クラスのお友だちは園生活にも慣れ、お友だちにも興味を持つようになってきました。

あおぞらこども園
☎0240-26-0808

あおぞらこども園インスタグラム
https://www.instagram.com/naraha.kodomoen/

イベント結果報告

おめでとうございます!

職域ソフトボール大会結果報告

［優　勝］
福島第二原子力発電所ふくにヤング

［準優勝］
楢葉町役場ミドルチーム

［第三位］
前田建設工業チーム

一般社団法人 楢葉町スポーツ協会
Narahamachi Sports Association

7月イベント情報

楢葉町集団対抗キックベースボール交流大会

［開催日］7月8日（土）　［会場］総合グラウンド・サブグラウンド
［申込期間］5月29日（月）～6月30日（金）

第１回協会長杯パークゴルフ大会

［開催日］7月15日（土）　［会場］広野町二ツ沼パークゴルフ場
［参加費］2,000円　［申込期間］5月29日（月）～7月7日（金）

フライングディスクゴルフ体験教室

［開催日］7月27日（木）　［会場］ならはスカイアリーナ　［申込期間］7月3日（月）～21日（金）

軽登山・ウォーキング教室

［開催日］7月23・24日（日・月）　［行先］桧枝岐村　尾瀬（沼田街道）　［募集人数］40名
［参加費］15,000円／1人（バス・宿泊代含む）　［申込期間］6月1日（木）～6月26日（月）

5月の合宿チーム紹介

5月3日～5日東京都西東京より田無リトルシニア野球協会さんがならは球場での合宿を行いました。次回も夏、冬に長期的な合宿を予定しています。

お問い合わせ・お申込み先　（一社）楢葉町スポーツ協会（ならはスカイアリーナ内）
☎0240-26-0076　FAX0240-23-6047　E-mail：sports-n@helen.ocn.ne.jp

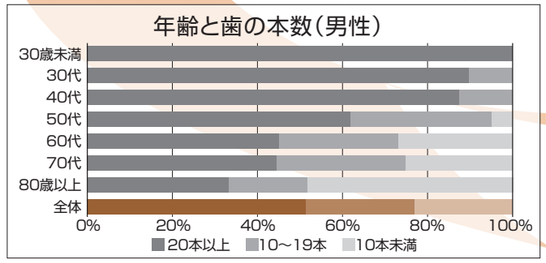
おうちで ならいざっぷ

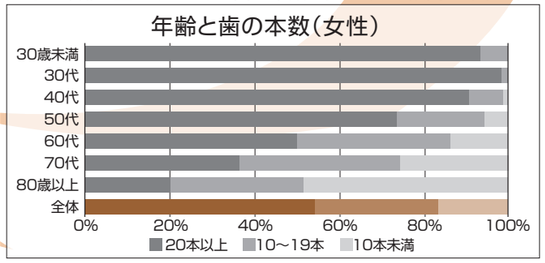
総合健診でのアンケートから（お口の健康編）

皆さんはご自分のお口の健康に関心をもっていますか?「ちょっと噛み合わせが悪い気もするけれど、それなりに歯みがきしてるから大丈夫」という方や「年に一度は歯医者さんでチェックしてもらっている」という方もいるでしょう。
実は、お口の健康が身体全体に影響することが明らかになっています。健やかな毎日を送るためにも、お口の健康に関心を持ちましょう。

年齢と歯の本数との関係は?

まずは、年齢と歯の本数との関係をご紹介します。全体的には、男女ともに年齢を重ねるとともに歯の本数が少なくなる傾向があります。

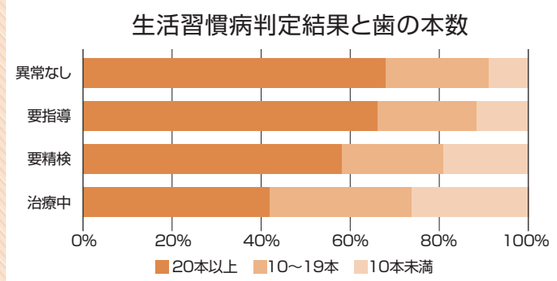




ただし、男性と女性とでは、年代によって若干の違いがあります。70代以降になると、女性の方が歯の本数が少なくなるということが判りました。これは、女性の方がホルモンのバランスが変化しやすいことや、骨密度の低下が歯槽骨（歯の根を支える骨）にも影響して歯が抜けてしまうことが原因だと考えられます。

生活習慣病と歯の本数との関係

次に、生活習慣病と歯の本数との関係をご紹介します。
血圧や血糖値の判定結果と、歯の本数を示したグラフをご覧ください。歯が20本以上ある方の割合は、検査結果が「異常なし」から「治療中」へと変化するごとに減少していることが判ります。
このアンケートでは「健診結果」と「歯の本数」の因果関係を明らかにできませんが、歯周病が「健診結果」と「歯の本数」の両方に影響することは判っています。
つまり、歯周病（お口の健康）が歯の本数はもちろん、全身の健康にも影響を及ぼしているのです。



歯周病（歯周病菌）と全身の病気の危険な関係

歯を失うことと全身の健康に悪影響を及ぼす原因は歯周病菌だということが判ってきました。

糖尿病	歯周病菌が血管に入ると血糖値を調整するインスリンの働きが悪くなり、糖尿病を発症・悪化させる。
脳血管疾患	歯周病菌が血管そのものを傷つけて動脈硬化を進行させる。
認知症	歯周病菌が脳内のアミロイドβという物質の生成・蓄積を促進させて、アルツハイマー型認知症を発症させる。

その他にも、肥満・骨粗しょう症・早産など、多くの病気の原因になっています。

最後まで自分のお口から美味しいものを食べられるよう、お口の健康を維持しましょう。

坂本保健師

お口の健康を維持するには?

お口の環境を改善することが、お口の健康を維持することにつながります。

①丁寧なお口のケア	• お口の中が乾燥すると、歯周病菌をはじめとした細菌が増えやすい状態になります。 • 毎食後と寝る前に丁寧なブラッシングをおこなうのが理想です。
②こまめな水分補給	• 唾液が少なくなると、お口の汚れが停滞しやすくなるので、こまめに水分補給をしてお口の中を洗い流しましょう。 • これからは暑い時期になりますので、熱中症予防にもつながります。
③プロフェッショナルケアを受ける	• どんなに丁寧に歯みがきしても、残ってしまうみがき残し（汚れ）があるものなので、セルフケアに加えて歯科医師による定期的なチェックが欠かせません。

ブラッシングの重要ポイント

みがき残しが多いところ　①歯と歯ぐきの境目、歯と歯の間　②奥歯の後ろ側、奥歯の噛み合う面　③前歯の裏側

■ブラッシングのコツ
- 力を入れすぎず、痛くない程度に小刻みに動かしてみがく。
- 1本の歯の全ての面を細かくみがく。
- みがく順番を決めて、一巡するようにみがくとみがき残しが防げる。
- 歯ブラシの角度を変えて、いろいろな歯の面にきちんと毛先が当たるように工夫する。

ならは脱炭素隊

未来守るんジャー 2nd

そもそも SDGsって?

食品ロス 削減!!

資源の循環!

あなたの SDGs度を チェック!

SDGs もう始めて いる人!

身近に はじめる SDGs!

ならは サステな meeting

ならは脱炭素隊、未来守るんジャーからのお知らせだ!
今年は、SDGsを見たり、聞いたり、味わったりできる楽しいイベントになっているぞ!
僕たちも会場でまってるぜ!

※新しくメンバーが変わりました!

来場してくれたみんなには、
サステなmeetingオリジナルグッズをプレゼントしちゃうぞ!

と き 令和5年6月25日(日)

開催時間 10:00から12:00まで(展示は13:30まで)

会 場 みんなの交流館 ならはCANvas

タイムスケジュール

10:00 SDGsって?
10:20 SDGs取組事例
10:50 未来守るんジャーショー
11:30 小学生によるSDGs体験の発表
12:00～ SDGs展示

展示ブース

- 恵和興業株式会社
- 明治安田生命保険相互会社
- 一般財団法人楢葉町振興公社
- 楢葉町食生活改善推進員会

今年もみんなで ならはの未来を考える サステなmeeting

お問い合わせ先／ならは脱炭素隊(くらし安全対策課) ☎0240-23-6109

ならはスカイアリーナ

スカイアリーナ新メンバー紹介

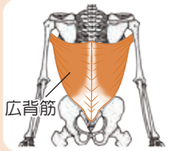
今年度4月より、ならはスカイアリーナに新たなスタッフが加わりました。
皆さまに覚えていただくよう、ご紹介いたします。

みなさんこんにちは。
現在、ならはスカイアリーナでお世話になっています齋藤です。
私は体を動かすことが好きで、地元のスポーツ施設を職場に選びました。
設備や環境の管理、清掃などを行っています。お客様に気持ちよく運動していただける施設にしたいと思います。頑張りますので、よろしくお願いします。

いよいよ夏間近! しっかり背中を鍛えよう!

みなさんダイエットやボディメイク、スタイルアップを目指すとき、真っ先に思い浮かぶのが、お腹周りの引き締めや、特に男性ならば、厚い胸板になりたいと目標を立てる方が多いのではないでしょうか。肩の下あたりから骨盤の上あたりまで、背骨を介して広く分布している広背筋を鍛えることで、背中に広がり(幅)を付けることが出来ます。

そうすると、男性にとっては広がりのある逆三角形、女性にとってはくびれたウェストというように見て取ることが出来ます。見栄えが断然違ってきますよ!



左の図のように、広背筋といっても筋肉は背中だけにとどまらず、上腕骨(二の腕)に付着していますので、腕を上にあげたところから下ろすときに負荷をかけることで活動します。今回は、広背筋を効果的に鍛えることができる代表的なマシンの一つ、ラットプルダウンを紹介します。

画像1 手幅は、肩幅よりも一握り分ずつ外を持ちます。小指、薬指、中指の3本でしっかり握り人差し指と親指は添えるだけにします。

腕を上げたときには肘をしっかり伸ばし、その時に体側の背中側が伸ばされていること(ストレッチ)を感じて下さい。

画像2 バーを引いてくるときに、肩が上がってしまわないようにしましょう。引き切ったときに出来るだけ胸を張り、上腕を体側に近づけるようにします。

画像3 手幅が広すぎると、体側と上腕の角度が狭くなるので、ストレッチが少なくなってしまいます。

画像4 胸元までバーを引いても、脇があいてしまっています。

画像1

画像2

画像3

画像4

スタッフ一同、皆様のお越しをお待ちしております。

お問い合わせ先／ならはスカイアリーナ ☎0240-23-7966

楢葉町【出産・子育て応援給付金】について

出産・子育て応援給付金

楢葉町でのすべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育て出来るよう、妊娠時から出産・子育てまで寄り添って保健師等が相談に応じ、必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」と出産育児関連用品購入や子育て支援サービスの利用における負担軽減を図る「経済的支援(出産・子育て応援給付金)」を一体的に行います。

【伴走型相談支援とは】

妊娠届出時、妊娠中(妊娠8か月頃)・出産後に保健師等が妊産婦と直接面談し、安心して出産・子育て出来るように必要な支援につながるお手伝いをします。

【出産・子育て応援給付金】

伴走型相談支援として保健師等の面談を受け、アンケートと申請書を提出された方に対し、『出産応援給付金』『子育て応援給付金』を給付します。

給付内容

①出産応援給付金
(妊娠時に5万円を給付します)

★対象者:令和4年4月以降に妊娠届を提出した(する)妊婦の方
※令和4年4月以降に出産した産婦の方は、妊娠届出が令和4年4月以前でも対象になります。
※妊娠届出後に流産等で出産に至らなかった場合も支給されます。

★申請方法:妊娠届出時(母子手帳交付時)に申請書をお渡しします。また、妊婦の面談およびアンケートの提出が必須となります。
あわせて、給付金振込先の口座がわかるもの持参してください。
※遡及対象者にはすでに案内を個別に送付しています。

②子育て応援給付金
(出産後に5万円を給付します)
※多胎児(双子)の場合は10万円

★対象者:令和4年4月以降に出生した(する)乳児を養育する方
※原則、乳児と同居する母または父
※出生後面談までに乳児が死亡した場合も支給されます。その際面談は不要です。

★申請方法:赤ちゃん訪問(出産からおおむね2か月後にご自宅を訪問)の際に申請書をお渡しします。ご自宅での面談とアンケートが必須となります。
※面談が難しい場合は、電話にて聞き取りを行います。申請書およびアンケートは郵送します。
※遡及対象者にはすでに案内を個別に送付しています。

原発事故による避難のため、居住する市町村に住民票がない方

避難先等の楢葉町以外の市町村で母子手帳の交付を受けた方は、避難先市町村へお問い合わせください。支給対象とならなかった場合にはお手数ですが楢葉町にご連絡ください。

※複数の市町村から二重に給付金を受け取ることは出来ません。支給状況について避難先自治体に確認させて頂く場合があります。
※楢葉町では現金による支給ですが、クーポン等による給付を行う市町村もあります。

給付金の受け取り方

申請時に指定された銀行口座へ給付金を振り込みます。

★応援給付金の支給にはアンケートの回答が必ず必要になります。
申請書の提出のみでは応援給付金の支給が出来ません。

◉お問い合わせ先／こども課　☎0240-23-5515

金婚ご夫婦を受付しています

例年9月に開催している敬老会式典の席上で表彰予定の金婚ご夫婦を募集しています。

ご夫婦がともに助け合い、力を合わせて家庭を築き社会に貢献されてきた50年間に対し、敬意をもって表彰します。お申し込みはお電話または、窓口でも受付可能です。

楢葉町主催

■対象となる婚姻／
昭和47年9月16日～昭和48年9月15日
※戸籍上の婚姻によります。

■申し込み期限／令和5年8月18日(金)

◉お申し込み先／保健福祉課 社会福祉係
☎0240-23-6102

福島民報社・福島県老人クラブ連合会主催

■対象となる婚姻／
昭和48年1月1日～昭和48年12月31日
※事実婚を含みます。

■申し込み期限／令和5年7月6日(木)

◉お申し込み先／楢葉町社会福祉協議会内
楢葉町老人クラブ連合会事務局
☎0240-25-4157

人権擁護委員に松本利子氏

前任者である佐藤雄二氏の任期満了に伴い、松本利子氏が委嘱されました。

松本氏は長年看護師として勤められ、品行方正で人権擁護委員として適任者です。よろしくお願いします。

人権に関する相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

◉お問い合わせ先／町民税務課　☎0240-23-6101

ふたば復興診療所から心身医療科開設のお知らせ

ふたば復興診療所(ふたばリカーレ)では、内科、整形外科に加え、心身医療科を開設しました。

こんな悩み・困り事はありませんか?
「物忘れが気になる」「眠れない」「不安な気持ちが消えない」
「子供が落ち着きなくて心配」「気が晴れない」
まずは、お気軽にご相談ください。

■診　察　日:水曜日・金曜日(完全予約制)
■担当医師:宮川明美
■予約方法:電話にてご連絡ください。

◉お問い合わせ先／福島県ふたば医療センター附属ふたば復興診療所(ふたばリカーレ)
☎0240-23-6500

リフレッシュヨガ

呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせ行い、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。

■**対象者**／参加要件※を満たしている方
※参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。
30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。

■**定　員**／25名程度

■**日程・場所**／

日にち	時　間	場　所
6月７日(水) 6月21日(水) 7月５日(水)	① 13:15～14:15 ② 14:45～15:45	① みんなの交流館 ならはCANvas ② 地域活動拠点「まざらっせ」

■**内　　容**／理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ
■**持 ち 物**／タオル・運動しやすい服装・水分(水筒又はペットボトル)・ヨガマット(お持ちの方)
■**申込方法**／保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。先着順にお申し込みを受け付けます。
■**注意事項**／都合により日程・内容等が変更となる場合があります。

◉お申し込み・お問い合わせ先／保健福祉課 保健衛生係　☎0240-23-6102

元気アップ教室

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。

■**日時**／6月14日(水)・6月28日(水)・7月12日(水)
13:30～15:00
■**会場**／みんなの交流館 ならはCANvas

◉お問い合わせ先／保健福祉課 保健衛生係　☎0240-23-6102

広報ならはに広告が出せます

広報ならは紙面内に企業広告が出せます。
人材募集や企業PRなど、使い方は様々です。
ぜひご利用ください。

①大きさを選びます
1番使われている大きさは
縦100mm×横80mmです。
次に多いのは縦50mm×横80mmです。

②掲載する月数を決めます
1カ月～12カ月まで選べます

③データの作成
掲載範囲内のデータを準備します

④申請書を記入して提出します

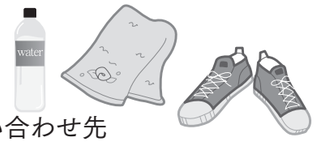
※掲載料は月5,000円から。大きさや月数によってさまざまです。
掲載月数が長いほどお得になるプランもあります。

◉お問い合わせ先
DX推進室　☎0240-23-6103

6・7月 デュークズウォーキング教室の開催

6・7月のデュークズウォーキング教室を次の日程で開催します。初めての方も、町民以外の方も参加可能です。皆様のご参加、お待ちしております！

■**講　　師**／五十嵐KAZUKO氏
(デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)
■**日時・会場**／①6月17日(土)13:30～15:00
ならはスカイアリーナ
②7月22日(土)13:30～15:00
楢葉中学校武道館
■**持 ち 物**／上ばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル



◉お申し込み・お問い合わせ先
保健福祉課 国保年金係　☎0240-23-6102

ならは健康SCHOOL開校します！

ならは健康SCHOOLは、いつまでも健康でいたい方、**健診結果を良くしたい方**に向けた健康習慣を身に付ける3か月間のプログラムです。皆さんの参加をお待ちしています。

対　象　者 **先着25名**	20歳以上で、**(※)健診結果が気になる方**・体重が過去２年で増加している方・去年より健診結果をよくしたい方・健康習慣を身に着けたい方 **(※)**例えば、健診結果で△や▲があった方や健診結果説明会・特定保健指導でメタボリックシンドロームを指摘された方。
日　に　ち	◎令和5年6月15日(木)～8月24日(木)　毎週木曜日(全12回) ※初回はボディチェックと教室の説明を行います。運動プログラムは2回目から開始となります。 ◎10月26日(木)に3か月取り組んだ評価及び結果説明会を実施します。
時　　間	10:30～12:00(90分)
場　　所	楢葉ときわ苑
持ち物など	うわばき(スニーカーなど)、タオル、水分、動きやすい服装
内　　容	**❶ ボディチェック** 初回は体の状態を確認します。スマートウォッチを配布し、心拍数や睡眠の状態、ストレス負荷について継続的に測定していきます。 **❷ 相談** 医師・理学療法士・管理栄養士・アスレティックトレーナー等と連携し、プログラムを進めていくときの皆さまの「困った！」に対応します。また、町の保健師による健康相談も実施します。皆さまの健康について一緒に考えていきたいと思いますので、気軽に声をかけてください。 **❸ 学び** 週1回の教室で、管理栄養士や理学療法士から運動や健康について学びます。教室がないときも、自宅で健康に関する動画・アプリを見て学ぶことができます。 **❹ 実践** 週1回の教室で仲間たちと切磋琢磨しながら運動します。教室がないときも、動画やアプリを見ながら自宅で運動することができます。 **❺ 効果判定・結果説明会** ボディチェックをして成果の確認をします。結果をもとに説明会を実施しますので、気になること等があればご相談ください。
申　し　込　み	保健福祉課までお申し込みください。☎0240-23-6102

◉お問い合わせ先／保健福祉課 保健衛生係・国保年金係　☎0240-23-6102

児童手当現況届等の提出について

① 現況届の提出が原則「不要」になります

現況届は、毎年6月1日の状況を把握し(前年の所得、児童の養育状況)、6月分以降の児童手当等の支給を審査するものです。これまでは、5月分以前から児童手当を支給している方へ、現況届の提出を求めていましたが、**令和4年6月以降は以下に該当する人を除き現況届の提出は不要となります。**

○現況届の提出が必要な方

- 配偶者からの暴力等により、住民票と異なる市区町村で児童手当を受給している方
- 楢葉町に住民票がない児童を養育する方
- 離婚協議中で配偶者と別居している方
- 未成年後見人、施設等の受給者
- その他、楢葉町より提出の案内があった方

現況届の提出が必要な方へは5月下旬に現況届を送付しておりますので、受付期間までに提出をお願いします。

■受付期間／令和5年6月1日(木)～6月30日(金)

■提出方法・提出先

返信用封筒にて返送、もしくは楢葉町こども課へ提出

■提出書類

- 受給者が被用者(会社員など)の場合
  →健康保険被保険者証の写し　(国保加入の方は必要ありません)
- 受給者と児童の住所登録地が異なる場合
  →生計同一に関する申立書
  児童が属する世帯全員の住民票(住民票謄本)

② 変更の届出が必要となります

下記の事項が生じた場合には、こども課までお問い合わせください。

① 住民票の住所が楢葉町以外にある方(児童・配偶者)の住所又は氏名が変わったとき

② 3歳未満の児童がいる世帯の中で、児童手当受給者の加入する公的年金が変わったとき

③ 楢葉町以外に住民票のある方と婚姻もしくは離婚等をしたとき

◉お問い合わせ先／こども課 子育て支援係　☎0240-23-5515

令和5年度 ならはプレミアム付商品券 販売決定！

数量限定 20,000セット

1人当たり最大5セット(現金5万円で商品券額面7万5千円分)を販売します。

	令和5年5月1日現在、楢葉町に住民登録している方	楢葉町に住民登録がない方 ※楢葉町に就労している方 ※楢葉町に住んでいる方
販売期間	**7月3日(月)**～11月30日(木)	**8月5日(土)**～11月30日(木)
利用期間	7月22日(土)～令和6年1月21日(日)	
事前予約販売 (水・土・日祝日は除く)	7月3日(月)～7月21日(金) 10:00～15:00 楢葉町商工会館	
特設販売	7月22日(土)・7月23日(日) 10:00～15:00 楢葉町保健福祉会館	
	8月5日(土)／8月6日(日)／9月2日(土)／10月1日(日) 10:00～15:00 楢葉町商工会館	
通常販売 (水・土・日祝日は除く)	7月24日(月)～11月30日(木) 10:00～15:00 楢葉町商工会館	8月7日(月)～11月30日(木) 10:00～15:00 楢葉町商工会館

※事前予約販売の申込方法は、後日郵送する本人確認証のハガキでお知らせします。

◉お問い合わせ先／楢葉町商工会　☎0240-25-2256

国民年金保険料の免除申請について

現在、国民年金に加入されている方で、国民年金保険料の納付が困難な場合は、未納のままにせず、免除申請により所得に応じて保険料が全額又は一部が免除されます。**なお、原発事故に伴い平成23年3月11日時点で楢葉町に住所を有していた方は、所得に関わらず国民年金保険料が全額免除となります。**

また、昨年度に免除申請された方で『全額免除』の承認を受けた方は、翌年度以降も引き続き、全額免除が継続されますので、改めて申請する必要はありません。年金事務所から『全額免除が継続されたお知らせ』が届きます。

【免除申請に関する注意事項】

国民年金は20歳から60歳までの保険料納付の状況により年金受給額が決定されます。このため**免除申請された方は、満額納付された方と比べて、老齢基礎年金が免除期間に応じて減額支給となりますのでご注意ください。**なお、**免除申請していた期間の保険料は10年以内であれば、後から追納して老齢基礎年金の受給額を満額に近づけることが可能です。**下記までご相談ください。

◉お申込み・お問い合わせ先／保健福祉課 国保年金係　☎0240-23-6102

令和5年度自衛官募集案内

試験種目 ／ 採用区分等		一般曹候補生
受付期間		~~第1回：令和5年3月1日(水)～ 5月 9日(火)~~ 終了しました 第2回：令和5年7月1日(土)～ 9月 5日(火)(締切日必着) 第3回：令和5年9月6日(水)～11月30日(木)(同 上) ※第1回及び第2回で採用予定数を満たせる場合、第3回は実施しない場合があります
応募資格		18歳以上33歳未満の者 (採用予定月の末日現在、33歳未満の者)
試験日程		~~第1回：令和5年5月19日(金)～ 5月28日(日)のうち指定する1日~~ 第2回：令和5年9月15日(金)～ 9月24日(日)のうち指定する1日 第3回：令和5年12月9日(土)～12月14日(木)のうち指定する1日
試験会場		細部については相双地域事務所にお問い合わせください
採用予定数	陸上自衛隊	[参考] 約4,000名(うち女子約500名)
	海上自衛隊	[参考] 約1,580名(うち女子約200名)
	航空自衛隊	[参考] 約1,400名(男女の区別なし)

◉お問い合わせ先
自衛隊福島地方協力本部 相双地域事務所
〒975-0033　南相馬市原町区高見町1丁目142-2
☎・FAX 0244-23-4712

楢葉町狩猟免許取得補助事業

楢葉町で狩猟活動に従事する担い手の確保を促進するため、新たに対象となる狩猟免許を取得する方に狩猟免許の事前講習会受講料及び申請手数料を助成します。

■**対象者**
次のすべてに該当する方
- 楢葉町に住民票がある方
- 猟友会富岡支部楢葉部会に加入する意思がある方
- 新たに下記の対象となる狩猟を免許取得する方

■**対象免許**
- わな猟免許
- 第一種銃猟免許
- 第二種銃猟免許

※網猟免許は該当しません。

■**対象経費**
- 狩猟免許試験事前講習会受講料（テキスト代含む。）
- 狩猟免許申請手数料

※申請予定の方は事前に農林水産課までお問い合わせください。
◉申請窓口・お問い合わせ先
農林水産課　☎0240-23-6104

楢葉町猟銃等取得助成

町内で新たに銃器による有害鳥獣の捕獲に必要となる猟銃・空気銃所持許可証を取得し、かつ、購入した者に対し、楢葉町猟銃等取得助成金を交付します。詳しくは農林水産課までお問い合わせください。

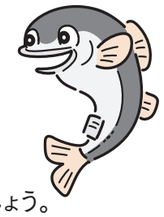
■**対象者**
次のすべてに該当する方
- 令和5年4月1日以降に初めて狩猟免許を取得した方
- 令和5年4月1日以降に初めて猟銃等所持許可証を取得し、かつ、猟銃又は空気銃を購入した方
- 楢葉町有害鳥獣捕獲隊員となった方
- 町の住民基本台帳に記載され、かつ、現に町内に住んでいる方
- 助成金の申請時に町税等を滞納していない方

■**対象経費**
猟銃等所持許可の取得及び猟銃の購入にかかる経費

■**補助額**
経費総額の1/2、上限20万円

※申請予定の方は事前に農林水産課までお問い合わせください。
◉申請窓口・お問い合わせ先
農林水産課　☎0240-23-6104

木戸川アユ釣りについて



木戸川漁業協同組合では、7月1日から鮎釣りの解禁を予定しています。

鮎釣りは遊漁券を購入の上、ルールとマナーを守って行いましょう。

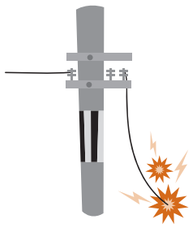
■**漁　期**／鮎釣り 7月1日(土)～12月31日(日)
投　網 8月1日(火)～12月31日(日)

■**遊漁券**／年券　4,000円　日釣り券　900円
中学生券　900円(年券)
小学生券　無料
投 網 券　6,000円／年券

※ヤマメやイワナ、コイ、ウグイ、うなぎなどが釣れたら速やかにリリースしてください。
※釣り糸や釣り針、ペットボトルなど、ゴミは必ず持ち帰りましょう。
※釣り竿が当たらないように釣り人同士で声掛けをしながら釣りを行いましょう。

◉お問い合わせ先
木戸川漁業協同組合　☎0240-25-3414

東北電力からのお知らせ



「突然電気が消えた」「切れて垂れ下がっている電線を見つけた」「電線や電柱にカラスが巣をつくっている」等の情報提供や、停電や緊急時の情報を確認したい場合は、東北電力のネットワークコールセンターにご連絡ください。また、「停電情報」をホームページに掲載しておりますのでご利用ください。

停電情報URL：
https://nw.tohoku-epco.co.jp/teideninfo/

◉お問い合わせ先
☎0120-175-366(フリーダイヤル)
☎022-266-6810(通話料無料)

※フリーダイヤルは一部のIP電話からはご利用できない場合があります。

6月の子育て支援情報♪

乳幼児健診

乳幼児健診はお子さんの成長・発達を確認し、保護者の方が子育ての悩みや不安を相談できる機会です。ぜひ、お出かけください。

■**対　　象**／1歳6か月児健診
令和3年9月～11月生まれ
■**日　　程**／6月21日(水)
■**受付時間**／12:30～13:00
■**会　　場**／あおぞらこども園
子育て支援センター
■**内　　容**／身体測定、内科診察、お口の健診、栄養相談、保健指導

母子健康相談

子育てのこと、お子さんの成長のことなど、日ごろのちょっとした“気になる”ことを相談できます。

■**対　　象**／就学前のお子さんと保護者
■**日　　程**／6月28日(水)
■**時　　間**／10:00～11:30(時間内であれば、いつ来ていただいてもOKです！)
■**会　　場**／あおぞらこども園
子育て支援センター
■**申し込み**／不要

離乳食教室

楢葉町の離乳食教室は家庭で作ることを想定しています。おんぶをしながら、離乳食を作るので、おんぶひもをご持参ください。

■**対　　象**／生後4ヶ月ごろ～1歳6ヵ月頃のお子さんと保護者
■**日　　程**／6月30日(金)
■**受付時間**／9:30～10:00
■**会　　場**／楢葉町コミュニテイーセンター調理室
■**申し込み**／6月28日(水)まで

◉お問い合わせ先
こども課 子育て支援係　☎0240-23-5515

2023年度 国家公務員「税務職員採用試験」（高校卒業程度）のお知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか？

■受験資格

1.令和5年4月1日において高校卒業後3年を経過していない者及び令和6年3月までに高校を卒業する見込みの者

2.人事院が1に掲げる者に準ずると認める者

■受験申込受付期間

令和5年6月19日（月）から6月28日（水）まで

■受験申込方法

受験申込みはインターネット申込みとする。

国家公務員試験採用情報NAVI

（https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html）

■第1次試験日

令和5年9月3日（日）

◉試験に関するお問い合わせ先

仙台国税局人事第二課試験研修係

☎022-263-1111 内線3236

人事院東北事務局　☎022-221-2022

おめでとうございます（敬称略）

氏　名	保護者名	行政区
井出（いで）　葵晴（あおば）	優斗・悠希	上繁岡
佐藤（さとう）　海詩（うた）	利彦・彩	下小塙

（広報ならは5月号掲載以降にお生まれになられた方）

お悔やみ申し上げます（敬称略）

氏　名	年齢	行政区	氏　名	年齢	行政区
矢内　進	83	前　原	矢内一二三	75	前　原
大和田益守	66	松　館	大和田元子	80	北　田
髙野　裕子	78	北　田	本田　豊	74	山田岡
大和田アキ	93	波　倉	宇佐見充良	88	下繁岡
猪狩　初代	75	山田岡			

（広報ならは5月号掲載以降亡くなられた方）

消防署からのお知らせ

令和5年度「危険物安全週間推進標語」

意志つなぐ連携プレーで事故防ぐ

6月4日から6月10日は危険物安全週間

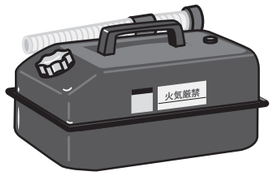
みなさんの身近な危険物は適切に管理されていますか？この機会にもう一度確認しましょう。

灯　油

古い劣化した灯油は、正常燃焼せずに点火や消火不良を起こし、石油ストーブ、ファンヒーターのトラブルの原因になります。できるだけ1シーズンで使い切るようにしましょう。

※直射日光が当たる場所や高温になる場所での保管は劣化を早める原因となります。

ガソリン



携行缶に入れたガソリンを使用するときは、必ず空気調整ねじを緩めましょう。

また、高温になる場所に保管すると内圧が上昇し、キャップを外す際にガソリンが噴出する危険性があります。

直射日光が当たるなど、高温になる場所には保管しないようにしましょう。

お問い合わせ先

火事・救急・救助は119番

富岡消防署 ☎0240-22-2119

楢葉分署 ☎0240-25-2119

川内出張所 ☎0240-38-2119

楢葉町帰還農業者支援事業

農家の皆さんが、町内で再び営農を始めるため必要な、小型の農業用機械や小規模な農業用ハウスの導入費用を助成します。

■対象者

楢葉町に農地を所有する農業者で町内において農業経営を再開する意思があり、年間農業従事日数が150日以上となることが確実となる農業者、農業者の組織する団体等とする。

※農業経営世帯1回限りの申請となり、これまでに活用した方は対象外となります。

■対象経費

①農業用機械購入費（営農に必要な小型管理機、肥料散布機等）

②農業用ハウス購入費（小規模なビニールハウス、設置費や修繕費含む）

※補助対象の農業用機械とは、耕作をする田畑の中で作業する機械です。

※草刈り機等は補助対象外となります。

事業費上限50万円の3／4以内

（それぞれ毎に補助対象経費の上限額50万円）

例：補助対象経費50万円×補助率3／4＝補助金37万5千円

■申請期間

令和6年1月31日（水）まで

◉申請窓口・お問い合わせ先

農林水産課　☎0240-23-6104

楢葉町公式LINE更新中！

楢葉町公式LINEアカウントを登録済みでしょうか？楢葉町のお得な情報を発信しています。以下のQRコードから「友だち」登録できますので、ぜひ楢葉町と「友だち」になってください！

■アカウント名／福島県楢葉町

■LINE ID／@narahatown

◉お問い合わせ先

DX推進室　☎0240-23-6103

楢葉町公式LINEアカウント QRコード

「令和5年度（第1回）みんなのボランティア講座」開催のお知らせ

「令和5年度みんなのボランティア講座」を開催します。ボランティア活動に関心のある方、活動を始めてみたい方は是非ご参加ください。

■日時／6月24日（土）10：00～12：00

■会場／楢葉町保健福祉会館　1階大会議室

（楢葉町大字北田字鐘突堂5-5）

■内容／〇ちょこっとボランティアってなに？

〇楢葉町のボランティアについて考えてみましょう 等

■参加費／無料

■募集人数／100名

◉お申込み・お問い合わせ先

楢葉町社会福祉協議会

楢葉町ボランティアセンター

☎0240-25-4157

福島県環境創造センターから水生生物調査に必要な教材提供のお知らせ

福島県環境創造センターでは、身近な河川等での水生生物による水質調査を通じて、水環境に親しんでもらうため、毎年せせらぎスクール推進事業を実施しています。

市民団体等に参加を呼び掛け、申し込みいただいた団体等に対し水生生物調査に必要な資材を無償で提供しています。

詳細はホームページをご覧ください。

◉お問い合わせ先

福島県環境創造センター　☎0247-61-6111

■ 水道水中における放射性物質のモニタリング結果

■採 水 場 所：小山浄水場
■水　　源：木戸川（ダム放流水）
■採水年月日：令和5年4月1日～30日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

※いずれの検体も、4月30日時点で放射性物質は不検出です。
※「ND」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値（1Bq/kg）未満であることを示しています。

■採 水 場 所：北林配水池
■水　　源：寺下・中川原水源池（浅井戸・伏流水）
■採水年月日：令和5年4月1日～30日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

測定機関：双葉地方水道企業団
分析装置：ゲルマニウム半導体検出器 ／ 検査頻度：毎日
測定方法：水道水等の放射能測定マニュアル（厚生労働省）

《参考》検査日現在の目標値　（単位：Bq/kg）

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
食品衛生法の規定に基づく新たな基準による目標値	ー	10	

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

楢葉町 令和5年度 双葉地方水道企業団 水道修理当番表（令和5年6月～令和6年3月）

年・月 / 指定給水工事業者名	令和5年 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和6年 1月	2月	3月
草野建設㈱ 0240-25-3121	1日～4日 26日～30日	1日·2日 24日～30日	13日 17日～20日	11日～17日	9日～15日	6日～12日	4日～10日 30日	3日 22日～28日	19日～25日	18日～24日
㈱彩輝 0240-25-2585	5日～11日	3日～9日 31日	1日～6日、14日 21日～27日	18日～24日	16日～22日	13日～19日	11日～17日 31日	4日～7日 29日～31日	1日～4日 26日～29日	1日～3日 25日～31日
（有）吉田設備 090-3982-3422	12日～18日	10日～16日	7日～11日、15日 28日～31日	1日～3日 25日～30日	1日 23日～29日	20日～26日	18日～24日	1日 8日～14日	5日～11日	4日～10日
（有）村井設備 0246-38-6855	19日～25日	17日～23日	12日·16日	4日～10日	2日～8日 30日·31日	1日～5日 27日～30日	1日～3日 25日～29日	2日 15日～21日	12日～18日	11日～17日

■ 楢葉町公共施設等モニタリング調査実施結果（5月実施分）

❶ 調査期間　令和5年5月8日（月）
❷ 測 定 器　NaIシンチレーションサーベイメータ（空間放射線量率測定用サーベイメータ）を使用
❸ 測定方法　地表面から高さ1mおよび高さ1cmの空間線量率を測定（くらし安全対策課職員が実施）。
測定器を水平に保ち、約30秒ほど経過させて測定値が安定したことを確認し、10秒ごとに測定値を5回読み取り、その平均値を記載（県指定測定方法に基づき実施）。

❹ 測定結果

測定箇所		測定値（μSv/h） 今月測定値 地上1.0m	地上1.0cm
下井出地区集会所	（駐車場）	0.12	0.12
しおかぜ荘	（玄関前）	0.11	0.10
天神岬スポーツ公園内	（オートキャンプ場）	0.08	0.09
天神岬スポーツ公園内	（芝生）	0.05	0.06
こども園	（園門）	0.13	0.14
北田地区集会所	（駐車場）	0.11	0.10
木戸川漁協	（玄関前）	0.09	0.09
前原地区集会所	（駐車場）	0.07	0.07
山田浜地区集会所	（駐車場）	0.08	0.09
山田岡地区集会所	（駐車場）	0.11	0.11
木戸駅	（入口前）	0.07	0.07

測定箇所		測定値（μSv/h） 今月測定値 地上1.0m	地上1.0cm
楢葉小学校	（校門）	0.08	0.07
下小塙地区集会所	（駐車場）	0.10	0.11
佐野地区集会所	（駐車場）	0.08	0.10
後沢地区集会所	（駐車場）	0.09	0.10
名古谷地区集会所	（駐車場）	0.10	0.11
大坂地区集会所	（駐車場）	0.09	0.09
女平地区集会所	（駐車場）	0.10	0.11
木戸ダム	（中央公園駐車場）	0.09	0.09
乙次郎地区集会所	（駐車場）	0.09	0.09
上小塙地区集会所	（駐車場）	0.09	0.10

※全測定結果は、ホームページから閲覧することができます。
※4月、5月実施分について、最大の測定値となった箇所は下記の通りとなります。
▶地上1m：塩貝の大カヤ（駐車場）0.16μSv/h　▶地上1cm：地福院前（道路）0.18μSv/h
※平成29年5月調査より、測定箇所を概ね北部と南部に分けて2か月に1度の測定に変更しました。奇数月は南部の測定結果を掲載します。
※令和元年5月より大坂地区集会所の測定点を新しい集会所に変更しました。
※令和元年9月より前原地区集会所の測定点を新しい集会所に変更しました。

◉お問い合わせ先／くらし安全対策課　放射線対策係　☎0240-23-6109

■ 楢葉町内居住者集計表（令和5年4月30日現在）

【住民基本台帳人口】

世帯数	男	女	人口（外国人含む）
3,140	3,445	3,134	6,579

【町内居住者】

行政区	世帯数	人数
上井出	271	507
下井出	315	413
北　田	386	791
大　谷	133	247
松　館	44	106
上繁岡	59	111
繁　岡	77	134
下繁岡	81	181
波　倉	22	40
営　団	151	241
乙次郎	2	3
小　計	1,541	2,774

行政区	世帯数	人数
上小塙	108	218
下小塙	238	555
山田岡	273	527
前　原	56	108
山田浜	42	87
女　平	14	27
大　坂	12	26
小　計	743	1,548
合　計	2,284	4,322

町内居住率	世帯数	人数
	72.74%	65.69%

【町内居住者年代別集計表】

	人数
0～4歳	152
5～9歳	128
10～14歳	82
15～19歳	115
20～24歳	221
25～29歳	257
30～34歳	206
35～39歳	201
40～44歳	212
45～49歳	259
50～54歳	247
55～59歳	303

	人数
60～64歳	368
65～69歳	379
70～74歳	385
75～79歳	262
80～84歳	230
85～89歳	181
90～94歳	100
95～99歳	29
100～104歳	5
合　計	4,322

楢葉町内居住者について
1 町内居住者数／当月末の町内に居住する者の数
2 町内居住率　／当月末の住民基本台帳人口に対する町内居住者数の割合

$$町内居住率(\%) = \frac{町内居住者数}{住民基本台帳人口(月末)}$$

■ 町で実施した自家消費食品等の放射能簡易検査結果

令和5年4月の自家消費食品等放射能簡易測定所で実施した食品等の放射能検査結果です。

食品種別	4月分 検体数	測定物（基準値超数／検体数） 最小値～最大値（Bq/kg）						
水　類	4	簡易水道水(0/4) ND						
山菜類	18	タケノコ(2/7) 16.58～332.83	たらの芽(1/5) ND～160.83	シイタケ(0/1) 77.17	コシアブラ(2/2) 333.65～492.94	ウド(0/1) 29.22	シドケ(0/1) 17.08	フキ(0/1) ND
果実類	0							
野菜類	5	アシタバ(0/1) ND	ニラ(0/1) ND	キャベツ(0/1) ND	スナップエンドウ(0/1) ND	キヌサヤエンドウ(0/1) ND		
鳥　獣	0							
その他	8	筍水煮(0/7) ND～89.01	ワラビ茹で物(0/1) 10.02					
合　計	35							

※区分は県の区分に従いました。色字は検査した食品のうち国の基準を超えた検体数です。
※国の基準（平成24年4月1日施行）は、一般食品で1キロ当たり100ベクレル、飲料水で10ベクレル、牛乳や乳児用食品は、50ベクレルです。
※依頼された検査品の最小値と最大値を記載しています。
※「ND」は「Not Detected」の略です。「不検出」の意味で、検出限界以下であることを示す場合に用います。
※従来の詳細な測定値の表は、ホームページで随時公開しています。

町では、家庭菜園等で栽培された自家消費野菜や野生の山菜・きのこ類等の放射能検査が実施できる体制を整えております。

◉お問い合わせ先／農林水産課　☎0240-23-6104

■ 譲渡・売買が可能な町内産農産物

現在福島県では、放射能検査を行い安全な農産物が流通・消費される体制を整えています。
年度毎に町内において1品目あたり1検体以上、県の放射能検査を実施する必要があります。
下の表は、令和5年4月1日から5月2日までに県で行われた、検査結果です。
この表に、含まれない農産物の譲渡・売買はできません。（野生に自生する物も含まれます）

【譲渡・売買が可能な農作物】　（令和5年5月2日現在）

野　菜	アスパラガス	ウド	キャベツ	こまつな	サントウサイ	シュンギク	スナップえんどう	ニラ	ねぎ	葉大根
	葉玉ねぎ	葉にんにく	ふき	ほうれんそう	みずな					
根菜・芋類	かぶ	ごぼう	大根	玉ねぎ	にんにく	はつか大根				

※栽培は肥培管理されているもので、山取り（野生）をのぞきます。
上の表に含まれない農産物等を譲渡・売買したい場合は、まず農業普及所に問い合わせ、県の放射能検査を受けてください。
◉お問い合わせ先／福島県双葉農業普及所　☎0240-23-6474　農林水産課　☎0240-23-6104

◉施設案内

利用時間　9:00～17:00
休 館 日　毎月第2・第4水曜日
住　　所　楢葉町大字下小塙字久保田63－3（旧:南保育所）
電話番号　0240－23－6129

※施設に関するお問合せ、ご予約は直接施設へご連絡ください。

楢葉町地域活動拠点施設「まざらっせ」オープン!!

楢葉町地域活動拠点施設（愛称：まざらっせ）は、地域と移住者がこれからの楢葉町を生み出す舞台として、令和5年4月に新たに生まれた施設です。

愛称の「まざらっせ」は、「一緒にまざりましょう」という地域の方言で、施設のロゴマークにも、「まざらっせ」のジェスチャーとして手招きのマークを使用しております。

開放的な空間で、地域の活動や新たな交流を受入れ、まざりあっていく、楢葉町の活動拠点として、大きな期待が込められた施設となります。町内外問わず、たくさんの方が気軽に利用できます。

② スタジオ

1室49㎡（約27畳）の2つのスタジオ。白黒の大きな引き戸によって仕切られ、プロジェクター投影（白面）や専用ペンでの黒板利用ができ、開け放つと大きな一部屋としても利用できます。

⑥ テラス

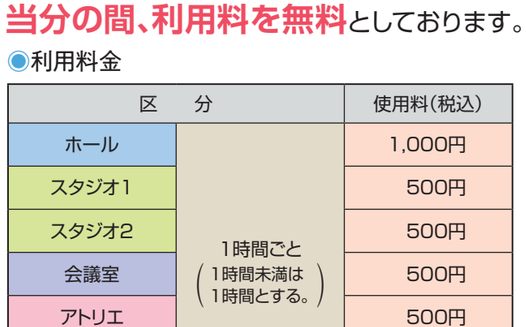
保育所の頃の特徴である半屋外のテラスには、カウンターや様々なテーブル、座れる場所があります。交流広場や内部と一体的に利用でき、外での活動等に幅広く活用できます。

③ アトリエ

大きな流しやガス台のあるアトリエ。稼働作業机等があり、少人数から多人数、様々な制作活動に対応できます。外部への出入り口を持ち、北側窓からの採光により、柔らかな光が入る部屋です。

① ホール

ステージのある天井高４ｍの明るく広いホール。カウンターやテーブルは電源を備え、ワークラウンジとして、ステージは白壁を背景に、撮影スタジオとしても利用できます。



④⑤ キッチン・ライブラリー

キッチンとライブラリーが隣接しています。キッチンは長さ4mの大きな調理台に、流し台・ガス台が2か所ずつあります。調理台を囲んで料理教室などに利用が可能です。ライブラリーには本棚や大きなベンチ、電源を備えた稼働テーブルがあり、ワークラウンジとして利用できます。また、キッチンで作った料理をみんなで食べたりすることも可能です。

施設を幅広く知っていただくため、
町内サークル活動等での使用は当分の間、利用料を無料としております。

◉利用料金

区　分		使用料（税込）
ホール	1時間ごと（1時間未満は1時間とする。）	1,000円
スタジオ1		500円
スタジオ2		500円
会議室		500円
アトリエ		500円
キッチン		500円
ライブラリー		無　料
施設、交流広場等を占有する場合		町長が別に定める額
附属器機		町長が別に定める額

2nd

ならは サステな meeting

みんなでSDGsを 見たり、聞いたり、味わったりできる そんな楽しいイベントです！

タイムスケジュール

10:00　SDGsって？
10:20　SDGs取組事例
10:50　未来守るんジャーショー
11:30　小学生によるSDGs体験の発表
12:00～　SDGs展示

オリジナルグッズもプレゼント！

展示ブース

・恵和興業株式会社
・明治安田生命保険相互会社
・一般財団法人楢葉町振興公社
・楢葉町食生活改善推進員会

日時　令和5年6月25日(日)
開催時間　10時～12時（展示は13時30分まで）
会場　みんなの交流館 ならはCANvas

主催／楢葉町

お問い合わせ先：くらし安全対策課　☎0240-23-6109

楢葉町役場連絡先一覧

楢葉町役場

◉総　務　課　0240-23-6100
◉町民税務課　0240-23-6101
◉保健福祉課　0240-23-6102
◉政策企画課　0240-23-6103
◉農林水産課　0240-23-6104
（農業委員会含む）
◉土地改良区　0240-23-6137
◉産業創生課　0240-23-6105
◉建　設　課　0240-23-6106
◉くらし安全対策課　0240-23-6109
◉出　納　室　0240-23-6131
◉議会事務局　0240-23-6132
◉こども課　0240-23-5515
◉生涯まなび課　0240-25-2492
コミュニティセンター
0240-25-4701
◉あおぞらこども園
（子育て支援センター）
0240-26-0808

防災無線

防災無線の内容を電話で確認できます。
0240-25-5805
0240-25-5806

〒979-0604　双葉郡楢葉町大字北田字鐘突堂5番地の6
TEL 0240-25-2111　FAX 0240-25-5564　E-mail:naraha@town.naraha.lg.jp
【土日祝日は日直対応　8:30～17:15】

楢葉町をちょっとのぞいてみませんか？
楢葉町公式SNS

ホームページ　Twitter　Facebook　Instagram　LINE　YouTube　あおぞらこども園 Instagram

編集／政策企画課広報情報係
〒979-0604 福島県双葉郡楢葉町大字北田字鐘突堂5番地の6